



日本骨髄バンクの現状（平成 26 年 9 月末現在）

| | 8 月 | 9 月 | 現在数 | 累計数 |
|---------|-------|-------|---------|---------|
| ドナー登録者数 | 1,795 | 2,178 | 447,087 | 621,264 |
| 患者登録者数 | 284 | 276 | 2,787 | 43,017 |
| 移植例数 | 112 | 97 | — | 17,409 |

■ 9 月年齢別ドナー登録者数（現在数）

| | |
|------|-----------|
| 10 代 | 2,735 人 |
| 20 代 | 71,316 人 |
| 30 代 | 147,675 人 |
| 40 代 | 178,563 人 |
| 50 代 | 46,801 人 |

■ 9 月の 20 歳未満の登録者 137 人

注) 平成 24 年 7 月より集計方法が変わりました。

■ 9 月の区分別ドナー登録者数： 献血ルーム／714 人、献血併行型集団登録会／1,417 人、集団登録会／2 人、
 その他／45 人

■ 9 月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSC T) 累計数： 73 件

注) 数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 アイドルグループ 4 組によるドナー登録啓蒙プロモーションを開始

若年者層へ骨髄バンクのドナー登録について理解を深めていただくことを目的として、人気アイドルグループ 4 組（ベイビーレイズ・LinQ・Negicco・バニラビーンズ）によるオリジナルソング「ダイジナトコロ」のスペシャルムービーを作成、You Tube チャンネル、及び当法人ホームページ上で 10 月 2 日から公開を始めました。今後、3 月末までメイキング映像を加えた各アイドルグループの単独版も順次公開する予定です。CM と連動したポスターも完成していますので、多くの皆様に認知されるよう掲示にご協力ください。

また、コミュニティ FM ラジオ約 80 局を通じて配信される骨髄バンクの PR 番組「キズナの温度」が 10 月 4 日から毎週土曜日に、3 月末まで 26 週にわたって放送されます。パーソナリティは骨髄バンクの普及大使の山本雅也さんと、毎回、ゲストによるエピソードの紹介や、各地のボランティアの皆様に電話で出演していただくコーナー、また感謝の手紙の紹介など盛りだくさんの内容です。放送に関する情報や地域の放送局は、当法人ホームページをご覧ください。

2 平成 26 年度上半期の移植数、ドナー登録者数等の実績について

平成 26 年度 4 月 1 日から 9 月 30 日までの上半期の移植数は 677 件で、前年同期間（694 件）より 17 件減少しました。内訳は〔国内ドナー→国内患者〕が 672 件で 14 件の減少、海外バンクを介した〔海外ドナー→国内患者〕が 2 件で 1 件減少、〔国内ドナー→海外患者〕が 3 件で 2 件減少しました。また、末梢血幹細胞移植は 35 件が実施され、導入以降累計で 73 件となりました。患者さんの登録数は前年同期間の 1,521 人より 93 人多い 1,614 人（国内 1,172、海外 442 人）でした。

一方、ドナー登録者数は新規登録者数が減少し、平成 26 年度 9 月末現在で 447,087 人となりました。今年度上半期の新規登録者数は 10,089 人で、前年度同期の 15,794 人より 5,705 人減少しました。

都道府県別に見ると、青森県は前年比約 2 倍の 114 回の登録会（前年同期 58 回）を開催し、802 名となっています。また神奈川県は平成 25 年 9 月から説明員を県内 2 か所の献血ルームに配置しており、734 名と成果をあげています。説明員の配置は過去に埼玉県でも実施され、ドナー登録者数を大きく伸ばしました。今後も同様なケースが増えることに期待します。

3 ACジャパンの支援が来年7月より再開されます

本年6月30日をもって、ACジャパンの支援が一時休止となっていますが、支援再開に向けて申請を行った結果、ACジャパンの全国運営委員長会議で審議され、来年7月から骨髄バンクへの支援が再開されることが決定しました。休止期間は最低でも2年間が一般的ですが、骨髄バンクへの支援が必要であるとのACジャパンの判断によって、来年から再開されることとなりました。今後は広告各社から作品を募集し、選考、制作、7月の公開という手順で進んでいきます。

4 38の自治体がドナー助成制度を新たに導入。全国で80自治体に

新たに38の自治体が骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度を導入しました。現時点で制度を導入している自治体は全国で80になります。

今回新たに加わった38自治体の内、37が埼玉県内の自治体です。埼玉県では県内の市町村がドナー助成制度を導入した場合、その費用の半分以上を補助しており、こうした積極的な取り組みの結果といえます。導入自治体は今後も増える予定で、ドナーが提供しやすい環境を整備するための同制度がさらに拡大され、ドナー登録者が増えることを期待します。

なお、助成制度の内容は各自治体によって異なりますので、直接お問い合わせください。

(ホームページにお問い合わせ一覧を掲載しています)

【新たにドナー助成制度を導入した自治体】

上尾市、朝霞市、小鹿野町、小川町、桶川市、越生町、春日部市、川島町、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、幸手市、志木市、白岡市、杉戸町、秩父市、鶴ヶ島市、ときがわ町、所沢市、戸田市、蓮田市、鳩山町、羽生市、飯能市、東秩父村、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、ふじみ野市、横瀬町、吉見町、寄居町、嵐山町、蕨市、(以上埼玉県)、橿原市(奈良県)

5 骨髄バンク推進月間について(第2弾)

10月は骨髄バンク推進月間です。全国各地でイベントに合わせた登録会や骨髄バンクPRが実施されています。

10月25日(土)、26日(日)、所沢航空記念公園(埼玉県)を中心に開催される「所沢市民フェスティバル」では、献血とドナー登録会が初めて開催されます。同フェスティバルは県内外から2日間で延べ30万人を超える来場者が訪れる、県内でも有数のイベントです。

また、11月8日(土)、9日(日)には「スノーバンクペイイットフォワード2014」が代々木公園B地区イベント広場(東京都)で開催されます。スノーボードを通しての若者への骨髄バンクの普及啓発とドナー登録の推進を目的とする同イベントは今年で4回目となります。

各イベントの詳細はホームページをご覧ください。

「所沢市民フェスティバル」 <http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/enjoy/event/shiminfes>

「スノーバンクペイイットフォワード2014」 <http://sbpif.net>



6 当法人の会議等開催予定

◆会議の傍聴をご希望の方は、事前に当法人総務部までお申込みください。

| 会議名 | 公開・非公開 | 開催予定 |
|----------|----------|------------------------------|
| 臨時理事会 | 公開・一部非公開 | 10月24日(金) 17:30～ 廣瀬第1ビル2階会議室 |
| ドナー安全委員会 | 非公開 | 10月25日(土) 12:30～ 廣瀬第2ビル地下会議室 |
| 業務執行会議 | 公開・一部非公開 | 11月21日(金) 17:30～ 廣瀬第1ビル2階会議室 |

コーディネーター関係者のコーナー

以下は、医師およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

7 「確認検査行程期間短縮に向けたワーキンググループ」答申書の送付及びパブリックコメント募集について

コーディネーター期間の長期化は移植を待つ患者の救命に影響を与えることから、当法人では、ワーキンググループを設置して、確認検査行程の期間短縮に向けた検討を行って参りました。このたび答申書が纏まりましたので公表します。つきましては、本答申書について、調整医師・コーディネーターの方からご意見を募集します。詳細については別紙をご参照ください。

8 骨髄等の提供により給付金が支払われる保険について<コーディネーターの方へ>

提供のための入院で給付金が支払われる保険商品については、対象が骨髄提供のみか、末梢血幹細胞提供も含むのか、保険会社によって異なります。ハンドブックに記載されていますが(P69)、ドナーさんには、ご自身が加入している保険会社へ直接お問い合わせをしていただくようお願いください。

9 インフルエンザの予防接種について<コーディネーターの方へ>

今年度もインフルエンザワクチン接種を希望するコーディネーターに対して、接種に係る費用を全額補助します。以下、ご確認の上、ご対応の程お願いいたします。

・費用請求方法

各自、医療機関にてワクチン接種を行った場合は領収書を添付の上、接種費用を請求してください。ただし、交通費は自己負担とします。

・接種期間 平成27年3月31日まで

※産業医より、インフルエンザワクチン接種は10月中(遅くとも11月中)に行うことが望ましいとの意見があります。

○ドナーの方について

ドナーの方については、12月から3月の間に骨髄または末梢血幹細胞採取の日程が決定(もしくは内定)しているドナーの方が自主的な判断で接種を受ける場合に、接種費用の半額を当法人が補助します。



10 第 20 回コーディネーターブラッシュアップ研修会について<コーディネーターの方へ>

第 20 回コーディネーターブラッシュアップ研修会を、平成 27 年 3 月 5 日～7 日に兵庫県神戸市で開催される第 37 回日本造血細胞移植学会総会に併せて開催します。具体的な内容については、現在検討を重ねているところですが、スケジュール等、現時点で決まっていることをお知らせします。

<移動日> 平成 27 年 3 月 6 日（金）

<1 日目> 平成 27 年 3 月 7 日（土） 神戸国際会議場 国際会議室（第 3 会場）

7:20～ 8:50 造血幹細胞移植推進事業フォーラム（(旧)骨髄バンク・さい帯血バンク合同報告会）

9:00～13:30 学会参加

13:30～13:45 受付

13:45～16:15 ブラッシュアップ研修会

17:00～19:00 市民公開講座

<2 日目> 平成 27 年 3 月 8 日（日） ラッセホール（ローズサローン）神戸市中央区中山手通 4-10-8

9:00～12:00 ブラッシュアップ研修会

◎13:00～15:00 地区事務局・CS 会議

○交通・宿泊の手配は各自でお願いします。

→実費を支給しますが、経費節減の見地からできるだけ宿泊パック等の割安なものをご利用ください。

・宿泊費は規程により 1 泊 8700 円です。

・交通費は実費精算です。航空券は『特割』『旅割』『先得』等を利用してください。（要領収書）

・宿泊パック利用の場合は領収書添付で実費精算となります。

○研修会は、コーディネーター、コーディネーションスタッフ、地区事務局職員、初期担当、ドナーコーディネート部職員を対象とします。

欠席される方、また後泊が必要な方は事前に地区事務局経由でドナーコーディネート部までお申し出ください。（会場の都合等がありますので、12 月 15 日までに連絡をお願いします）

○2 日間の出席を原則としますが、3 月 7 日（土）の午前に移動し、13:45 からの研修に参加する場合は、事前に申請していただいたうえで可とします。ただし、コーディネートの理由で 1 日のみの参加となる場合は認めず。（個別に地区事務局経由でドナーコーディネート部にご相談ください）

◎コーディネーションスタッフ、地区事務局、初期担当、ドナーコーディネート部の各職員は、3 月 8 日（日）13:00～15:00 にラッセホールで開催する地区事務局・CS 会議にご参加ください。



11 連絡事項

◆平成 25 年度ドナーフォローアップレポート」発行について

「平成 25 年度ドナーフォローアップレポート」を発行しました。調整医師、採取医師、コーディネーターの皆さまに、今号のマンスリーJMDP に同封してお送りします。

※当法人ホームページの、医師の方へ>調整医師・採取医師の方へ>平成 25 年度ドナーフォローアップレポートでもご参照いただけます。

また、9/16 号でご案内しておりました通り、ドナー適格性判定基準 第二版をあわせてお送りします。

※当法人ホームページの、医師の方へ>調整医師・採取医師の方へ>ドナー適格性判定基準でもご覧いただけます。

◆ドナーフォローアップ事例等の情報更新について

当法人ホームページ内の、「提供後のドナーの健康状態」「ドナー補償のための骨髄バンク団体傷害保険が適用された事例等」について、2014 年 3 月末までのデータに更新しました。

※当法人ホームページの、ドナー登録されている方へ>ドナーフォローアップ>からそれぞれご参照いただけます。

◆資料の送付について

調整医師、コーディネーターの方々へ下記の資料をお送りします。

- ・ドナー適格性判定基準 (BMH/PBSCH 第二版)
- ・平成 25 年度ドナーフォローアップレポート
- ・「確認検査行程期間短縮に向けたワーキンググループ」答申書
- ・「確認検査行程期間短縮に向けたワーキンググループ」～パブリックコメント募集について～

12 「非血縁者間骨髄等移植実施報告書」への TRUMP 施設コード印字について ＜移植施設の医師の方へ＞

日本造血細胞移植データセンター(JDCHCT)が管理する TRUMP2 が 2015 年 1 月中旬に稼働予定です。これに伴い、同センターと日本骨髄バンクは患者移植データの連携を開始(※)します。このため、10 月 10 日出力分から「非血縁者間骨髄等移植実施報告書」に TRUMP 施設コードが印字されています。

(※) TRUMP の入力に関する変更点等の詳細は 2014 年 12 月頃にご案内する予定です。